

進路だより

京都市立北総合支援学校
校長 小田 健司
高等部進路指導主事 久保田雄司
No.2 令和5年5月17日

各学部、入学・進級からはや1ヶ月が経ちました。少しずつ学校生活に慣れてきた頃でしょうか？人や環境が変わっても柔軟に自分なりの力を発揮できる姿は、高等部卒業後の進路を考えていく上でとても大切です。まだまだ不安なこともたくさんあると思いますが、一歩ずつ自分のペースで確かな力へとつなげていきましょう。

取組紹介



○生き方探究チャレンジ体験[中2対象]

京都市教育委員会の事業として、様々な事業所等のご協力のもと、職業体験や勤労体験をしています。本校では、高等部卒業後の生活を見据え、各自の目指す姿や実態に応じ、「はたらく場」や「日中過ごす場」の体験をします。子どもたち自身が将来に希望を持ち、自分らしい“生き方”を実現していくための土台作りになるよう取り組んでいきます。

○事業所見学について

高1

7月に進路説明会を実施予定です。進路状況や今年度の流れ等についてご説明します。また現時点の高等部卒業後の進路希望や事業所見学の希望先等の確認のために「進路希望調査書」を配布させていただきます。そしてご希望に基づいて、夏休み明けから随時見学を実施していきます。ご不明な点も多いかと思いますが、見学希望先については、下記を参考に情報収集を始めてみてください。

◆ご自宅付近にどんな事業所があるか探してみる

・裏面の情報ひろばや職員室前の掲示資料等を参考にしてください

◆現在の姿から、通う方法や通える範囲を考える

・徒歩圏内？バスや地下鉄？乗換の有無は？送迎サービス(自宅までの送迎、スクールバスのような拠点送迎)が必要？

◆得意な作業から考える

- ・箱折りやシール貼り、封入などの定型反復作業に取り組んでいるところ
- ・陶工、織、縫製、製菓などのオリジナル製品(自主製品)を作っているところ
- ・農園や清掃といった体を大きく使うような活動をしているところ



◆必要な人・環境から考える

- ・車いす等でも活動できる環境が必要
- ・看護師さんの常駐が必須 など

高2 進路希望調査書をもとに随時見学が始まっています

高3 必要に応じて個別に実施します

自分らしい“自立と社会参加”を目指して、どのような条件・環境が適切なのか、様々な情報サイトを活用し、実際の様子も見ながら、一緒に考えていきましょう。

○前期個別進路相談[高3] 5/29(月)～6/9(金) 5/31(水)除く の期間内で個別に実施



参加者

本人、保護者、担任、学年主任、進路担当
各行区役所担当のケースワーカー、その他個に応じた関係機関

内容

関係機関との顔合わせ、進路希望や今後の流れ等の確認

各行政区役所担当のケースワーカーについて

- ・各区役所 保健福祉センター 健康福祉部 障害保健福祉課 にいます
- ・障害のある方や難病の方への相談、こころの健康に関する相談や支援を行っており、業務内容は福祉サービスの利用に関わる手続きや障害者手帳の交付、特別児童扶養手当等を担当しています
- ・例年4月中旬以降に新年度の担当者が決定します
- ・高等部3年生に限らず、各居住地ごとに担当のケースワーカーがいます

情 報 ひ ろ ば

障害福祉サービス等のしおり



障害福祉サービスに関わる情報がたくさん記載されていますので、ぜひ一度ご覧ください



障害保健福祉のしおり



(主催:京都市保健福祉局障害保健福祉推進室)

(主催:京都市保健福祉局障害保健福祉推進室)

○事業所等の情報収集にご活用ください

<p>指定障害福祉サービス等一覧</p> <p>(主催:京都市情報館)</p>	<p>障害者就労支援推進会議はたらきまひよ</p> <p>(主催:京都市保健福祉局障害保健福祉推進室)</p>	<p>障害者はたらき支援ネット</p> <p>(主催:京都府健康福祉部障害者支援課)</p>	<p>障害福祉サービス事業所検索 WAM NET</p> <p>(主催:独立行政法人福祉医療機構)</p>	<p>令和4年度障害福祉サービス事業所プロフィール</p> <p>(主催:京都市障害者地域自立支援協議会、京都市総合支援学校進路指導主事会)</p>
---	---	--	---	--